

## 令和5年度普及活動外部評価委員会

### 4. 意欲ある担い手への支援によるイチゴ及び露地ナス産地の活性化

(対象：西部農業事務所藤岡地区農業指導センター)

#### 【評価できる点】

- (1) 地域を代表するイチゴ、露地ナスの現状把握を行い、強みを伸ばすという課題設定は明確であり、また、目標に対する実績も、ほぼ達成しており評価できる。
- (2) 意欲ある若手生産者の技術をあげ、産地を活性化させるという手法は評価できる。

#### 【改善・強化に向けた検討事項（意見・要望と対応策）】

##### 1 課題や目標設定に関すること

###### ◆意見・要望

- (1) 到達目標のうち、出荷量等がJAのみの数字となっているが、JA以外の数値を把握するなど、地域全体の数字にすれば、よりわかりやすくなるのではないかと。

###### ◆意見・要望に対する対応策

- (1) 市場出荷以外の販売方法は多岐（庭先、直売所、ネットなど）にわたるので、把握しにくいという現状があります。当産地は、JA出荷を中心とする販売農家の割合が多いことから、今回の数値設定となりました。  
しかしながら、地域全体の状況を把握することは生産振興上、非常に重要であることから、数値の把握方法を検討し、わかりやすい目標設定を所内で検討します。

##### 2 活動内容に関すること

###### ◆意見・要望

- (1) 近年、高温、少雨、降ひょうなど自然災害が頻発化しており、営農に影響が大きいとため、管理対策等を早く伝えて欲しい。
- (2) やよいひめの「安定生産の手引き」を藤岡地区に広め、その際には、「手引き書」の取扱いに注意して欲しい（群馬県の「イチゴ」ブランドを確立して欲しい）。
- (3) 施設栽培でも連作障害対策を農業者へ指導して欲しい。

###### ◆意見・要望に対する対応策

- (1) 気象災害の発生を把握した場合、すぐに関係機関と連携して現地調査をします。  
その際には被害状況に応じて、栽培品目ごとの事後対策をJAなどと連携して提供しています。さらにJA講習会などにおいても「高温」「台風」「ハウス強化」対策などについて、普段から必要に応じて注意喚起をしていますので、これからも継続して取り組みます。
- (2) 「藤岡地区やよいひめ安定生産の手引き」は、県内の普及指導員、営農指導員、生産者に限定して公開しています。これからも取り扱いに注意しながら藤岡地区の新規栽培者等への積極的な活用を進めていきます。
- (3) 施設栽培の連作障害対策については、日々の普及活動で助言を行うとともに、新しい技術や情報があれば栽培講習会等で伝えていきます。今後も、栽培品目や個々の経営に合った連作障害対策を提案できるように努めていきます。